

第56回公民館まつりを開催しました！

1月30日（土曜日）から2月4日（木曜日）の6日間で公民館ホールにて第56回公民館まつりを開催しました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、作品展と廃棄図書無料配布のみ実施しました。

作品展では、村内児童生徒作品を始め、姉妹都市である養父市児童生徒作品や女性団体連絡協議会作品、公民館サークル作品、テイスサービス作品の出展がありました。どの作品も素晴らしく、来場者も楽しみながら見ていました。

出展していただいた皆様、ありがとうございました！

例年通りの開催とはなりませんでしたが、たくさんご来場ありがとうございました！

児童作品展最優秀賞

1年生	竹田 琉稀	4年生	土屋 陽愛
2年生	尾崎 琥珀	5年生	石井 琥大朗
3年生	岩田 沙樹	6年生	岡部 征永



音楽鑑賞会を実施しました！

2月25日（木曜日）に公民館ホールにて、音楽鑑賞会「日本一のカスタネット奏者と仲間たちの楽しいコンサート」を実施しました。

来場者は、カスタネットや様々な種類の楽器による迫力のある演奏に聴きっていました。また、曲あてクイズで来場者に参加してもらう場面もあり、終始和やかな雰囲気でした。

演奏のほかにも、あまり目にしたことのない楽器の紹介もあり、来場者も関心を持って聞いていました。



令和2年度 留寿都村スポーツ表彰

毎年、留寿都村体育協会がスポーツ分野で優秀な成績を収めた方・団体に表彰を行っています。

令和2年度の実績者及び受賞団体は下記のとおりです。

スポーツ奨励賞

石井 結菜	第2回小樽後志中学校新人陸上大会 女子共通砲丸投：第1位
工藤 優夏	第2回小樽後志中学校新人陸上大会 女子共通200m：第1位
升田 花奈	第66回全日本中学校通信陸上競技大会小樽後志大会 第2回小樽後志中学校新人陸上大会 女子2年100m：第1位
森 響輝	第2回小樽後志中学校新人陸上大会 男子共通800m：第1位
吉川 侑吾	第66回全日本中学校通信陸上競技大会小樽後志大会 男子共通走幅跳：第1位
小松平 穂乃	第2回小樽後志中学校新人陸上大会 女子共通1500m：第1位
工藤 希美	第34回堤杯リレーカーニバル大会 女子ジャバリックボール投：第1位
加茂 夢羽	第34回堤杯リレーカーニバル大会 2年生女子80m：第1位
高崎 太佑	第34回堤杯リレーカーニバル大会 1年生男子80m：第1位

スポーツ努力賞

留寿都野球 スポーツ少年団	第41回スポニ旗争奪小樽後志少年軟式野球大会新人戦兼 第27回太陽グループ旗争奪北海道少年軟式野球選抜後志支部予選大会 第2位
------------------	---

第5期留寿都村社会教育中期計画及び第3次留寿都村子どもの読書活動推進計画を策定しました

第4期留寿都村社会教育中期計画及び第2次留寿都村子どもの読書活動推進計画が令和2年度に期間満了となることから、第5期留寿都村社会教育中期計画及び第3次留寿都村子どもの読書活動推進計画を策定しました。

村ホームページに掲載していますので、ご覧ください。また教育委員会窓口でも閲覧できますので、閲覧を希望される方は、お声がけください。



公民館図書室からのお知らせ



【一般書】 令和3年2月入荷・・・小説、読み物、随筆、エッセイ・・・

★第164回下半期 直樹三十五賞受賞作品★

うらさび がわ
『心淋し川』

さいしょう なか
西條 奈加・著 2020年9月 集英社



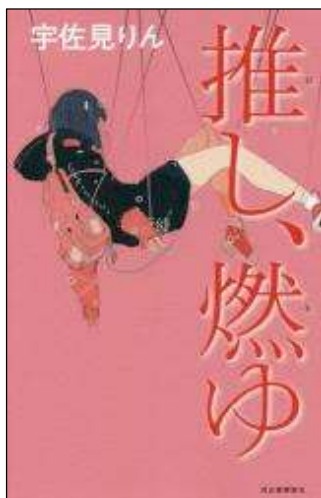
《著者紹介》

一九六四年北海道生まれ。二〇〇五年『金春屋ゴメス』で日本ファンタジーノベル大賞を受賞してデビュー。二〇一二年『涅槃の雪』で中山義秀文学賞、二〇一五年『まるまるの毬』で吉川英治新人賞を受賞。時代小説から現代小説まで幅広く手がける。近著に『亥子ころころ』『せき越えぬ』『わかれ縁』などがある。(本書籍より抜粋)

時代小説はあまり読まない人にこそオススメな本作品は、江戸時代に生きた普通の人たちを淡々と描いた短編集です。江戸の町はずれ、よどんだ川沿いに暮らす人びとの、様々な心模様を現実的に描いています。派手さもなく、ドラマティックでもないからこそリアリティーもあり、それぞれの結末に納得できるのかもしれませんが。じんわりと心に沁みる6作品の短編集には同じ人物が登場したりと背景のつながりも楽しめます。まさに直木賞にふさわしい大作です。

★第164回下半期 芥川賞受賞作品★

お も うさみ
『推し、燃ゆ』 宇佐見 りん・著 2020年9月 河出書房新社



《著者紹介》

1999年静岡県生まれ、神奈川県育ち。2019年、『かか』で第56回文藝賞を受賞、第三回三島由紀夫賞史上最年少で受賞。本作で第一六四回芥川龍之介賞を受賞。(本書籍より抜粋)

「推し」とは…？おもにアイドルグループなどのなかで自分のひいきのメンバーをさし、「推しメン」とも言われます。昔から歌手やアイドル、宝塚に野球選手、鉄道や航空機などなど多種多様な対象を推してきた私たちにとって、この作品は「今どきの若い子の話」ではないはず。うまくいかない日常生活を「推し」を糧に乗り越える。きっとだれにでもそんな日々があったでしょう。「推し」がいるから生きていける、そんな大げさに思える言葉もこの作品では当たり前のように思えてきます。自分を理解されない辛さやできない自分への葛藤。人生に絶望しそうなき、「推し」が支えてくれる、そんな不安定な主人公の心の奥底を圧倒的な文章力で書ききった傑作です。

開館日●火曜日から金曜日 午前9時～午後9時
●土曜日から月曜日 午前9時～午後5時
貸 出：一人5冊まで、20日間



本を借りるときは、カードを持ってきてね！

※カードはかんたんにつくれます。かわいいことは公民館の事務室へどうぞ♪

